

2012年 12月5日	<h1>日仏社会学会ニュース</h1>	No. 36 日仏社会学会事務局
----------------	---------------------	---------------------

<記事>

1. 2012年度日仏社会学会総会から

- 1) 総会における決議事項 2) 会務報告 3) 2011年度会計報告ならびに2013年度予算
4) 日仏社会学会奨励賞受賞者の紹介 5) 2012年度理事選挙の結果について (選挙管理委員会より)

2. 新理事会が発足しました。

3. 会員業績の年報掲載について

4. 『日仏社会学会年報』(第24号)への投稿論文等の募集について

5. 「日仏社会学会奨励賞」候補の募集

6. 新入会員の紹介

7. 会費納入のお願い

1. 2012年度日仏社会学会総会から

11月17日(土)に西南学院大学において、日仏社会学会総会が開催されました。

1) 総会における決議事項

①2011年度会務報告並びに同年度会計報告を承認(各別掲)

②2013年度事業計画並びに予算案を承認(各別掲)

2) 2011年度会務報告(2011年4月～2012年3月)

2011年

6月30日(木):『日仏社会学会ニュース』第33号を発行

7月31日(日):理事会(奨励賞、大会シンポジウム、コローク、『日仏社会学会年報』21号、ホームページ)(於関西学院大学大阪梅田キャンパス1003号室)

:研究例会 雪村まゆみ(関西学院大学)

「アニメーションの制度化と空間の再編成—日仏比較」

司会 江頭大蔵(広島大学)

コメンテータ 藤吉圭二(高野山大学)(於同上)

10月22日(土):2011年度日仏社会学会大会(共催:日仏会館、於 日仏会館)

(自由報告4件、シンポジウム「リスク・不安・格差—3. 11以後の社会を考える」)

:理事会(会務報告、会計報告、来年度予算案、来年度大会、『日仏社会学会年報』第21号の編集状況、在仏会員への年報・ニューズレターの送付について)(於同上)

:総会

11月3日(木)・4日(金) 日仏コローク(於 社会科学高等研究院(パリ))

テーマ:「グローバル化時代における新たな文化の生成—文化的多様性の理解と平和の構築」

日仏両国を中心にブラジルを加えた三ヶ国の研究者14名が研究報告を行った。

12月5日（月）：『日仏社会学会ニュース』第34号を発行

2012年3月4日（日）：理事会（於 日仏会館）（『日仏社会学会年報』投稿締切について、社会学系コンソーシアム評議員会報告、日仏関連学会連絡協議会報告、2012年度理事会選挙について、今年度シンポジウムについて、学会HPについて）

2012年3月：『日仏社会学会年報』21号・22号発行。

3) 2011年度会計報告ならびに2013年度予算

2011年度会計<2011年4月1日－2012年3月31日>

(単位：円)

収入の部		支出の部	
繰越金	47,1561	印刷費	233,015
入会金	4,000	通信費	42,490
年会費	372,500	事務用品費	9,874
受取利息	102	交通費補助	147,250
雑収入	19,540	雑費	40,471
		バイト代	20,700
		ホームページ	0
合 計	867,703	繰越金 合 計	373,903 867,703

<次年度繰越金>

預金の部	銀行口座（三井住友銀行）	229,947
	郵便振替口座	18,740
現金の部	事務局預かり	125,216
計		373,903

(単位：円)

収入の部		支出の部	
繰越金	400,000	印刷費	230,000
年会費	420,000	通信費	50,000
雑収入	20,000	事務用品費	10,000
		交通費補助	70,000
		アルバイト代	25,000
		ホームページ	20,000
		雑費	40,000
		予備費	395,000
合 計	840,000	合 計	840,000

注記：繰越金額は2011年度末までの入金状況および出金状況を勘案した見込みです。

〈2013年度事業計画〉

1. 2013年度日仏社会学会大会の開催
2. 『年報』第24号の刊行
3. 研究例会の開催
4. その他

4) 日仏社会学会奨励賞受賞者の紹介

総会にて、雪村まゆみ氏（関西学院大学・助教）が、「ヴィシー政権下におけるアニメーションの制度化」（『日仏社会学年報』第20号）によって、日仏社会学会奨励賞（論文の部）を受賞され、懇親会において授与式が行われました。

5) 2012年度理事選挙の結果について

本年5月28日に公示し、6月30日に投票を締切り実施いたしました理事選挙の結果につき、以下のとおりご報告申し上げます。

1. 有権者数 77名
2. 投票者数 投票者数 41（投票率53.2%）
3. 総票数 341票（無効1）
4. 当選者<10名>（得票順、氏名）

- 1) 荻野 昌弘 2) 江頭 大蔵 2) 山 泰幸 4) 近藤 理恵 5) 菊谷 和宏
- 6) 夏刈 康男 7) 中島 道男 8) 小川 伸彦 8) 杉山 由紀男 10) 松村 祥子

「日仏社会学会役員選出規定」にしたがいまして、上記10名が新理事に選出されました。

2. 新理事会が発足しました。

理事選挙の結果に基づいて総会で承認された新期理事(計10名)並びに役員は以下のとおりです。

会長 荻野昌弘 (関西学院大学)、副会長 江頭大蔵 (広島大学) 山 泰幸 (関西学院大学)

常務理事 菊谷和宏 (和歌山大学)、理事 杉山由紀男 (創価大学)、近藤理恵 (岡山県立大学)、夏刈康男 (日本大学)、
中島道男 (奈良女子大学)、小川伸彦 (奈良女子大学)、松村祥子 (放送大学)

監事 藤吉 圭二 (高野山大学)、藤谷 忠昭 (相愛大学)

事務局幹事 佐藤典子 (千葉経済大学)、雪村まゆみ (関西学院大学)

2012年12月1日現在(任期は2015年秋の総会まで)

3. 会員業績の年報掲載について

日仏社会学会では、日仏社会学に関連する会員の業績を募集し、毎年刊行の『日仏社会学会年報』にて紹介しております。

送付締め切り：2012年12月31日 (必着)

2012年1月1日～12月31日までに発行された業績5点まで (論文、報告書、翻訳)。

業績の記載方法：編集の都合上、『社会学評論』のスタイル・ガイド、「文献」記載方法の通りでお願いします。(フォントは10.5、文字のスタイルはMS明朝とCentury)

(単著の本) 著者名, 出版年, 『タイトル—サブタイトル』 出版社名.

(共著の本) ファーストオーサー氏名・共著者名, 出版年, 『タイトル』 出版社名.

(編著論文) 著者名, 出版年, 「論文タイトル」 著者名編『本のタイトル』 出版社名.

(雑誌論文) 著者名, 出版年, 「論文タイトル」『雑誌名』 巻(号): 論文のページ (例315-505).

(翻訳書・翻訳論文) 原典書誌情報 (=翻訳の出版年, 訳者名訳『訳書のタイトル』 出版社名.)

送付の方法：Eメール。ご送付の際には、お名前とご所属もお伝えください。

送付先：kondo@fhw.oka-pu.ac.jp (岡山県立大学、近藤理恵宛/電話番号：0866-94-2192)

また、日仏社会学年報に著書、翻訳書 (共著、共訳可) の書評を掲載されたい学会員は、日仏社会学会編集委員会まで、メールで、ご氏名、著書名ないしは翻訳書名、出版年、出版社名をお知らせください (宛先：kondo@fhw.oka-pu.ac.jp)。書評対象は、近年、学会員がご執筆された①日仏社会学、②フランス社会 (社会思想史を含む)、③日仏社会の比較に関する著書、翻訳書 (共著、共訳可) です。自薦、他薦のどちらも受け付けております。

4. 『日仏社会学会年報』(第24号)への投稿論文等の募集について

2013年度発行予定の『日仏社会学会年報』(第24号)への論文等の投稿を、以下の要領で募集いたします。

また、書評に関しては、随時受付しております。

原稿締め切り：2013年3月31日

発行日：2013年11月30日

*十分な査読期間の確保のために、第24号以降、毎年、締め切り日は3月31日、発行日は11月30日となることが理事会にて決定されました。

2) 原稿送付先：〒719-1197 岡山県総社市窪木111 岡山県立大学保健福祉学部

近藤理恵宛 (『日仏社会学会年報』編集事務局)

電話0866-94-2192 e-mail:kondo@fhw.oka-pu.ac.jp

3) 投稿規定

1) 本誌に発表する論文等は、(1) フランス社会学に関するもの、(2) フランス社会 (社会思想史を含む) に関するもの、(3) 日仏社会の比較研究に関するもののうち未発表のものに限る。

2) 使用言語は日本語、フランス語、または英語のいずれかとする。

3) 論文は 400字詰め原稿用紙換算50枚程度

(図表等を含め約20,000字。フランス語または英語の場合は約5,000語)

4) 研究ノートは 400字詰め原稿用紙換算30枚以内

(図表等を含め約12,000字。フランス語または英語の場合は約3,000語)

5) 資料紹介、書評および内外研究動向は 400字詰め原稿用紙換算20枚以内。

(約8,000字。フランス語または英語の場合は約2,000語)

6) 論文、研究ノートには仏文または英文タイトルを付し、論文には 300語以内の仏文または英文の要約、研究ノートには 200語以内の仏文または英文の要約を添付する。

7) 原稿はワープロ原稿とし、打ち出し原稿3部にCD-Rを添えて、簡易書留にて送付のこと。なお、原稿を送付する際に、著者名 (英文付記) と所属、著者の連絡先 (住所、電話、ファックス、Eメールアドレス) を書いた用紙1枚も送付のこと。

8) 図表については版下作製に別途費用を要する場合には実費負担とする。

9) 引用文献等の記述形式は以下のとおりとする。

- ・ 本文には注の番号のみを記載し、引用文献、参考文献等は末尾に置く。
- ・ 著書の場合には、著者名、書名、出版社名、出版年、引用頁を記載する。
- ・ 論文の場合には、執筆者名、論文名、掲載誌名、巻号、発行機関、発行年、引用頁を記載する。

10) 投稿論文等については、編集委員会が委嘱する審査委員による審査を行い、審査結果に基づいて掲載の可否を決定する。審査委員が指示した論文等の修正が出版期日に間に合わなかった場合、その審査は次年度に継続される。

11) 本誌に掲載された論文等の著作権は、本学会に属するものとする。ただし、著者が後日、自分の論文等を著書等に編集する場合は原則としてこれを認め、著作権料を徴収しないものとする。

5. 「日仏社会学会奨励賞」候補の募集

「日仏社会学会奨励賞」の候補を下記の要領で募集します。自薦他薦を問いませんので積極的に推薦をお願いします。

◇本賞の対象◇

- 1) 候補者の資格： 本賞の対象者は、日仏社会学会の会員であり、かつ論文に関しては発行時において大学院修士課程入学後13年以内、著書（翻訳書を含む）に関しては18年以内の者とする。
- 2) 対象となる業績： 原則として当該年度（2013年）の前年（2012年1月1日～12月31日）において出版された、日仏社会学及び日仏に関連づけられた研究についての著書、論文及び翻訳書のうち著者の申請または推薦者以外の会員及び候補作推薦委員によって推薦された研究業績とする。
- 3) 推薦の締め切り： 2013年3月31日（必着）で、対象となる出版物1部と推薦書を事務局宛に提出してください。（※推薦書の統一的な書式はありませんが、A4ワープロ用紙に、候補者の氏名、連絡先、生年月日、所属、略歴と業績、対象出版物の書名を記載してください。）
事務局：〒662-8501 兵庫県西宮市上ヶ原一番町1-155
関西学院大学人間福祉学部内（山泰幸 研究室）
- 4) 受賞者の選考： 当該年度の理事の中から互選された候補作推薦委員3名と、候補作審査委員3名をもって構成される日仏社会学会奨励賞選考委員会において選考し、理事会で決定する。
- 5) 公表・表彰： 『日仏社会学会ニュース』『日仏社会学会年報』などで公表し、総会において表彰される（賞状と記念品）。

6. 新入会員の紹介

山崎晶子（一橋大学大学院）、澤田唯人（慶應義塾大学大学院）、鳥越信吾（慶應義塾大学大学院）

7. 会費納入のお願い

2012年度会費を納入下さいますようお願いいたします。2009、2010、2011年度会費未納の方は、これも併せてご納入下さい。なお、会費は5,000円（院生会員は3,000円）です。同封の振替用紙にて宜しく願いいたします。

日仏社会学会事務局

〒662-8501 兵庫県西宮市上ヶ原一番町1-155

関西学院大学人間福祉部内（山泰幸研究室）

TEL/FAX 0798-54-6953, nichifutsusocio@gmail.com

<http://wwwsoc.nii.ac.jp/sjfs/>

郵便振替口座 00960-6-278804 口座名 日仏社会学会